

第2回城東中学校区小中一貫教育合同研修会(8月5日)

第1回目と同様に教科別部会及び課題別部会において、今年度の取組に対する現状報告や課題設定・取組の見直し等を行いました。次に、全体で体育館に集合し、総合的な学習の時間の探究に関する研修を行いました。

課題別部会 (5部会)

- 家庭学習の手引きや家庭学習の進め方について見直しを行いました。6年生の児童に対しては、中学校でスムーズに取り組めるように、今年度中に中学校における学習の進め方の説明をする予定です。
- あいさつの指導については、小中9年間を通じて取り組める内容に見直しを行っているところです。

教科別部会 (11部会)

- ペア・グループ学習を取り入れ、教え合う場を設定する。
- 図工では、造形活動における豊かな体験活動を目指し、水彩やクレパス等の道具を用いる学習活動を多く取り入れる。
- 家庭科では、裁縫の糸通しや糸の取り方など基礎的技能を定着させる。
- 城東ストレッチでは、音楽に合わせて体操を行うなど工夫しながら継続。
- 道徳では、子どもの感情揺さぶり、思考を深めさせる授業の工夫。



総合的な学習の時間 研修

総合的な学習の時間は、生涯にわたって活用できる汎用的な資質・能力を育成することを目指すものです。この日は、総合的な学習の時間の更なる充実に向けて、授業の構成をグループごとに協議し発表しました。子どもたちの探究的な学びを持続させるために主体性・協働性を大切にしたい授業構成を考えました。

城東校区合同授業研究会(9月24日) 東大分小学校

『9年間を見通した確かな学力・豊かな人間性の育成～わくわくする学び・にこにこする場を通して～』の研究主題に基づき、道徳と社会の授業を通して検証しました。

低学年部 道徳 2年2組 小川口学級

「とくべつなたからもの」の教材を用いて、やさしさとは何かを考えました。自分だったらどうするかを考えたり、実際に教師の宝物を用いて動作化したりすることにより、登場人物のやさしさに気付くことができました。ペアトークが活発にされ、優しさは、した方もされた方も気持ちがいいことに気付くことができた授業でした。

高学年部 社会 5年3組 山添学級

校区にある製鉄所は、どんな世界一の製鉄所をめざしているのかについて考えました。身近にある大工場であることと実際に製鉄所の方の話を聞くことにより、子どもたちが興味・関心をもつ様子が伺えました。優れた技術を追求したり環境に配慮したりするなど企業による様々な工夫や努力に気付くことができた授業でした。